

関東大震災 百年の節目に考える

「これからの防災」



画像提供：NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台

9 / 28 木 13:00 ~ 16:00

1923 年関東大震災と 2011 年東日本大震災について議論し、社会の防災力向上を目指すシンポジウムを開催します。また、関連企画展を行います。

会場

- ・東北大学災害科学国際研究所 1F 多目的ホール  
〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 (青葉山新キャンパス内)
- ・オンライン同時配信

申込方法

下記 URL または右記 QR コードよりお申込みください。  
<https://forms.gle/Uxb7urGRT31fpx3f6>  
締切 9 月 21 日 (木)



無料

企画展

仙台に残されていた関東大震災の記録

100 年の時を経て特別公開

期間

2023 年 9 月 15 日 (金) ~ 12 月 22 日 (金) ※月~金 10:00 ~ 16:00  
※ 催事等でご覧いただけないことがあります。詳細は HP でご確認ください。

会場

東北大学災害科学国際研究所 2F 展示スペース < 申込不要 >

## 関東大震災 百年 の節目に考える

## 「これからの防災」

## プログラム

## 13:00 開会挨拶

東北大学災害科学国際研究所 栗山進一 所長

## 13:05 特別講演

座長： 小野裕一 副所長

「関東大震災 100 年の節目で考える『首都直下地震』とは」

遠田晋次 教授

「1923 年関東大震災以降の首都圏拡大状況と都市リスク（1891-2023）」

村尾修 教授

## 14:05 最新の研究発表

座長： 泉貴子 教授

「1923 年関東地震に伴う斜面崩壊と河川流域におけるその長期的なインパクト」

高橋尚志 助教

「東日本大震災の解析と世界標準から見た危機管理の在り方について」

秋富慎司 学術研究員

「学校防災教育における防災出前授業の現在と未来」

保田真理 プロジェクト講師、齋藤玲 助教、邑本俊亮 教授

「関東大震災と地震保険の発展」

鎌田健一 特任教授

「関東大震災と日米関係：今後の国際防災協力への示唆」

川内淳史 准教授、小野裕一 教授、中鉢奈津子 特任准教授

吉野賢 WBF 事務局長、小野天椰 共同研究員

## 15:30 討論

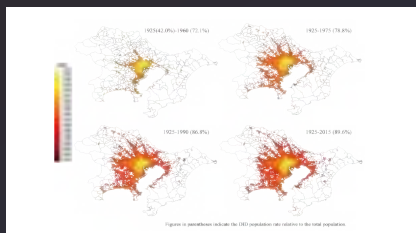
「1923 年関東大震災と 2011 年東日本大震災の教訓を、次の災害にどう生かすか」

遠田晋次 教授、榎田竜太 准教授、佐藤大介 准教授、濱家由美子 助教、ゲルスタ ユリア 助教

ファシリテーター： 栗山進一 所長

## 16:00 閉会挨拶

越村俊一 副所長

人口集中地区の拡大状況（1925～2015）  
提供：村尾修 教授関東地震に伴う地すべりで形成された「地震峠」の慰霊碑  
提供：高橋尚志 助教

## 企画展

## 仙台に残されていた関東大震災の記録

100 年の時を経て特別公開

関東大震災の影響は東北にも及び、被災者は宮城県を含む全国に避難し、宮城県から被災地支援も行いました。このたび、仙台に残されていた関東大震災に関する貴重な映像や記事を展示し、また、歴史学者による大正時代の河北新報記事の分析から、関東大震災が各地に与えた影響の一端を浮かび上がらせます。

分析・解説：東北大学災害科学国際研究所 川内淳史 准教授 佐藤大介 准教授

主催：東北大学災害科学国際研究所、NPO 法人 20 世紀アーカイブ仙台、  
歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業東北大学拠点  
共催：東北大学史料館